

げんりょうだいさくせん
ごみ 1/3減量大作戦 

子どもポスターコンクール

おうぼしやせんいん
 応募者全員に**参加賞**あり！

テーマ

- ① 雑がみを分別しよう！
- ② ペットボトルのキャップとラベルをはずそう！
- ③ 食品ロス もったいない！
- ④ プラマークのついた資源ごみを分別しよう！
- ⑤ 不法投棄禁止！
- ⑥ 混ぜればごみ、分ければ資源！
- ⑦ 水切りをしよう！
- ⑧ 繰り返し使おう！

ポスターの描き方・出し方

- ★テーマにそってかこう。標語ものせよう。
- ★自分でがんばってかこう。
(一人で何枚かいてもOK)
- ★画用紙は四つ切り白画用紙
(380 mm×540 mm) を使おう。
- ★カンや袋など現物のはりつけ、ちぎり絵、はり絵、はり写真はだめだよ。
- ★絵の具やポスターカラーで画面すべてに色をぬろう。(白い部分は白色をぬってね)
- ★作品のうらには、氏名、学校名、学年、テーマ番号、テーマ名を書いた紙を貼ろう。
- ★夏休みが終わったら、すぐに担任の先生に出そう。

くわ うらめん み
 ※詳しくは裏面を見てね！



ゆうしゅう さくひん
 優秀な作品はポスターやパッカー車の側面に載せる
 ころほう かつよう
 など広報に活用します。



れいわ ねんどけいはつ しちようしょう
 令和4年度啓発ポスター (市長賞)



ぎふしやくしょ しげんじゆんかんか
 岐阜市役所 資源循環課
 ☎ 058-214-2178

ぎふしつかさまち
 〒500-8701 岐阜市 司町40番地1
 ✉ sigen@city.gifu.gifu.jp



★テーマの説明

① 雑がみを分別しよう！

雑がみとは、菓子箱やティッシュ箱、トイレトペーパーの芯といった紙類で、別途回収されている紙(新聞、折り込みチラシ、雑誌、段ボール、紙パック)以外のリサイクルできる紙のことで、普通ごみ(燃えるごみ)の中の3分の1以上が紙ごみで、その大部分が雑がみです。多くの雑がみは、普通ごみに混ぜて出され、燃やされています。今までごみとして捨てていた雑がみを分別し、資源分別回収に出して、ごみを減らしましょう。

② ペットボトルのキャップとラベルをはずそう！

ペットボトルにキャップやラベル、汚れがついていると、適切にリサイクルできません。ペットボトルを出すときは、キャップとラベルをはずして、ボトルを水ですすいだから、収集日に出しましょう。また、はずしたキャップとラベルは、プラスチック製容器包装の収集日に出しましょう。

③ 食品ロス もったいない！

岐阜市では、普通ごみ(燃えるごみ)の中の4分の1が生ごみで、その中の3分の1がまだ食べられる食品、いわゆる食品ロスです。食品ロスを減らすためには、料理をするときに材料を無駄にしないことや、食事のときに食べ残しをしないことが大切です。

④ プラマークのついた資源ごみを分別しよう！

プラスチック製容器包装とは、食べ物などの商品を包んでいる袋やパックで、中身を取り出したらいなくなる、プラスチック製のものです。プラマークのついた資源ごみは、プラスチック製容器包装の収集日に集められて、プラスチック製品に生まれ変わります。プラマークのついた資源ごみを分別し、リサイクルしましょう。

⑤ 不法投棄禁止！

どんな人も、決められた場所以外にごみを捨てることは法律で禁止されています。でも、このルールを無視して、山や川の近くにゴミをこっそり捨てる人がいます。このように勝手にごみを捨てることを不法投棄といいます。最近では、冷蔵庫や洗濯機などの家電製品の不法投棄も増えていて、大きな問題になっています。みんなの自然を守るためにも、不法投棄は絶対に許してはいけません。

⑥ 混ぜればごみ、分ければ資源！

ごみとして捨ててしまうと燃やしたり埋め立てたりするお金がかかります。そのお金はみんなの税金です。けれど、使い古したものを資源として出せば、ごみを処分するお金が減ります。ビン・カン・ペットボトル、プラスチック製容器包装、蛍光灯や乾電池、紙類・古着、食用油などは全部、資源です。ごみとして捨てず、分別しましょう。

⑦ 水切りをしよう！

普通ごみ(燃えるごみ)の中の4分の1が生ごみです。生ごみは80%以上が水分なので、ごみ袋の中にたくさんの生ごみが入ると、袋が重くごみ出しが大変です。また、生ごみは腐りやすく、臭いもします。カラスなどに荒らされると、ごみステーションが汚れる原因にもなります。積極的に水切りをして、生ごみの量を減らしましょう。

⑧ 繰り返し使おう！

今はとても安価な、さまざまな種類の商品がいっぱいあり、壊れてしまったものを修理してまで使うことは少なくなっています。壊れては捨てて、また新しいものを買ってばかりでは、ごみは増えてしまいます。ひとつの物に愛着を持って、長く使いましょう。